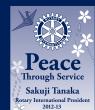




奉仕を通じて 平和を

Peace Through Service



国際ロータリー第2660地区 ■ 吹田江坂ロータリークラブ

SUITA ESAKA ROTARY CLUB

CLUB WEEKLY BULLETIN

創立年月日 / 1990.2.27
事務所 / 〒564-0063 吹田市江坂町1丁目23番101号(大同生命江坂ビル12F)
TEL06(6821)0222 FAX06(6821)0206 E-mail:esaka-rc@lake.ocn.ne.jp

例会場 / 新大阪江坂 東急イン・3F 〒564-0051 吹田市豊津町9番6号 TEL06(6338)0109 例会日 / 毎週火曜日 12:30~13:30
会長:寺井正昭 幹事:成松重人 会報委員長:田中弘

新春のお喜びを申し上げます

2013年1月15日 第1073回例会(第1072号)

○○ 本日の例会 ○○

今週の歌 「君が代・奉仕の理想」

卓話 「ロータリーの原点」

長島 寛会員

前回〔12月18日〕例会記録

来客

井上望美さん(チームライラ)

木村悠太郎君(関西大学R A C)

会長の時間

寺井会長

先日は、親睦活動委員の皆さんのお蔭で、楽しいクリスマス家族会を過ごすことが出来ました。ありがとうございました。

本日は、今年度最終例会となります。また暦の関係で、来年の最初の例会は1月15日の予定です。約1か月のお休みとなります、お間違えの無いようよろしくお願ひいたします。

年の瀬が近づいてまいりますと、各地で『第九』が演奏されるようになってまいります。『第九』の正式名称は『交響曲第9番二短調作品125』です。ベートーベンの最後の交響曲として、世界中で愛されている曲です。その『第九』が年末になると日本各地で演奏されるのは何故かご存知でしょうか?

出席報告

堀田委員

【12月18日】

在籍会員 37名(内出席規定適用免除者 10名)

出席会員 25名(内出席規定適用免除者 6名)

ホームクラブ出席率 75.76%

11月27日のMUを含む出席率 90.91%

○○ 次回例会のお知らせ(1月22日)○○

卓話 「今年の景気」

田中弘会員

『第九』が日本で初めて演奏されたのは、1918年で、四国の徳島に収容されていたドイツ人捕虜たちが編成したオーケストラだとされています。その『第九』が年末に演奏されるようになったのは、戦後間もない1947年頃だとされています。年末の風物詩として『第九』が演奏されているのは世界中で日本だけだそうです。それは、戦後貧しかったオーケストラが、いわゆる年末の“もち代稼ぎ”に始めたのが始まりだという事です。

『第九』はオーケストラの他にコーラスも参加するので、出演者が多くなり、その出演者達の知人が客として集まれば、ふだんより多くの来場者が期待できます。そしてコーラスもプロを雇わず学生などのアマチュアを頼めば出演料も安くなり、オーケストラの収益が上がるという事です。

今年も残り少なくなってまいりました。『第九』を聞きながら、良い年をお迎えください。

関西大学R A C 例会出席担当

Bグループ 橋本、大井、西村、田畠、飛田、
和田、吉野各会員

1月28日(月)

会場:関西大学千里山キャンパス

中央体育館 図書資料室

時間:19:00~20:00

幹事報告

成 松 幹 事

3月31日(日)～4月6日(土)までのGSEドイツハングルグチーム受入れで、当クラブはホームステイを担当することになりました。ご協力よろしくお願ひいたします。

地区大会に出席されました方は、入り口で配付された冊子内にある出席証明書を必ず提出してください。

2013年1月～6月分半期会費請求書をBOXに配付しました。

12月25日(火)、1月8日(火)は休会です。

年始の第1回例会日は1月15日(火)です。

iPS細胞研究所に対する募金箱を回覧しますので、ご協力をお願いいたします。

会員増強でロータリー全体で取組むSAKUJI作戦の案内をBOXに配付しましたので、ご協力をお願いいたします。

ニコニコ箱

北村(雅)会員 西本さん、本当にご苦労様でした。
成松会員 初USJ楽しい家族会ありがとうございました。

西本会員 Xマス家族会、沢山の参加ありがとうございました。

大井会員 長男高志が税理士試験に合格しました。22歳です。

寺井会員 クリスマス家族会ありがとうございました。今年1年お世話になりました。来年もヨロシク！

本日分 40,000円 累計 740,000円

関西大学RAC第54回例会出席報告

東会員

日 時：12月10日(月) 19:00～20:00

場 所：関西大学千里山キャンパス

中央体育館 図書資料室

出席者：堀田、東

メインプログラム：「鳥取問題について」

松井会員が鳥取出身で来年3月卒業である。テレビ番組で鳥取が取り上げられたこともありクイズ形式で鳥取に関して6問出題し最高得点者には羽合町のお土産がプレゼントされるとのこと。

「砂丘と砂漠の違い」等結構難しかったが40点で見事プレゼントをゲットしたので皆でわけあいました。

新入会員獲得のために頑張るように檄をとばしておきました。

卓 話

「上級ライラを終えて」

チームライラ 井上望美さん

仕事上、後輩の指導・育成をする立場におかれることも多くなり、リーダーシップの必要性・重要性を感じた事がきっかけとなり、今回4年ぶりに受講させていただきました。

大きな不安と緊張で望んだ上級ライラでしたが、3日間の受講を終えた今、想像以上の充実感でいっぱいです。

“心の中を見つめて、自分の未来像を想像しよう”というテーマをもとに、アウトドア活動だけでなく沢山の貴重な体験をさせていただきました。

初日に行われたカンボジアをはじめとした途上国の現状についての講義では普段、頭の片隅にはありながらも中々踏み出せない、どこか現実的ではなかった問題に正面から向き合うことができ、また新たな課題を見つけることができました。

またチェンジ・ザ・ドリームシンポジウムやリーダーシップに関するプログラムでは、それぞれの問題につき一人一人が考え、個々の意見を出し合うことで新しい答えや発見につながり、グループワークの面白さを改めて感じることができました。

この3日間を通して、“周りの人と知識を共有し、色々な視点から物事を捉えられるようになる”といった初日に立てた目標を達成することができました。また、今回の経験を自分自身の成長と未来に繋げることができればと思います。

「国際ライラを終えて」

関西大学RAC 木村悠太郎君

世界大会には奉仕活動に特に关心があり、ロータリーを特に愛する人達が集まります。そういう意味で吹田江坂RC様のご支援の下、昨年に参加させて頂きました海外研修とはまた違った経験をさせて頂きました。RACでの活動を通じて実際に、リーダーシップが養われた海外のアクターとの分科会や交流は本当に刺激的で、「こんな人達に自分になりたい」と、自己の成長に対するモチベーションを上げてくれました。また他国のアクターがどんな思いでどんなノウハウを持ち、どんな活動をしているのかを聞くことはとても勉強になりました。また会場の雰囲気や人の多さ、プログラム内容などからロータリーが世界的な、凄まじい規模の団体であることを認識させられました。今年度は6月23日～26日にリスボンで開かれるそうですので、僕が勧めるのもおかしな話ですがよろしければ参加してみてください。